

印南川を考える会 議事概要

日 時：令和5年5月25日(木)

13：30～14：30

場 所：印南町役場3階大会議室

1. 開会

2. 出席者紹介

3. 議事

(1) 印南川を考える会規約について

事務局から規約（案）について説明し、委員から承認をいただいた。

(2) 二級河川印南川水系河川整備計画について

事務局から河川の計画制度及び二級河川印南川水系河川整備計画（原案）について説明し、委員から意見・質問をいただいた。

<主な意見・質問>

◆八幡橋の架け替えにより、橋及び接続する道路が高くなる。付近に住む方に配慮してほしい。(委員)

→今後、設計を進める中で、事前に住民の方に十分に説明し、ご理解いただけるよう取り組む。(事務局)

◆河川改修の計画規模を30年確率としている理由を教えてください。(委員)

→過去の降雨データを分析したところ、平成18年の降雨が最大で、30年確率規模であった。なお、これに気候変動の影響による降雨の増加を考慮し、流量を計算している。(事務局)

◆平成23年洪水では、台風の前と満潮が重なり内水被害が発生したため、満潮を考慮した計画にしてほしい。(委員)

→満潮時に河川の水が流れるように計画している。

河川改修で印南川本川の水位低下を図る。印南町では本川に排水する内水対策のポンプを設置しており、連携して対策を進める。(事務局)

◆河川改修区間(0.2k～1.6k)より上流でも浚渫を実施してほしい。特に令和4年度の浚渫実施区間の付近をお願いしたい。(委員)

→日高振興局建設部において検討する。(事務局)

◆老朽化したため池の廃止が進められている。ため池の廃止で洪水調節機能が低下し、多くの雨水が土砂の堆積している河川に流れ込むことを心配している。(委員)

→浚渫については、必要に応じて国の支援制度を活用し、流域全体の安全度を確保していく。
(事務局)

→今年度、廃止を検討している池は、洪水調節機能を持たない池である。また、流域治水の観点から、新たに洪水調節機能を持たせる取組を進めているため池がある。(委員)

◆平和橋から印南橋の間では、護岸の洗堀が進んでいると思うので、護岸工事を考えてほしい。(委員)

◆同区間について、護岸を点検し、健全性を確認してほしい。(委員)

→河川改修の計画区間では、河道掘削に伴い護岸の改築を実施することとなる。また、維持管理の観点から点検等を行い、健全性を確認していく。(事務局)

◆印南川に設置している山口地区のファブリダム（農業用の取水施設）は、老朽化が進んでおり、対策してほしい。(委員)

→河川改修により取水施設に影響を与える場合、対策の検討対象となるが、当該施設は改修の区間外となっており、河川管理者による対策は困難。(事務局)

◆川渡りに配慮し、河川改修の掘削区間を検討しているが、川渡りの実施箇所を絶対に工事してはいけないということではない。(委員)

4. 閉会